

記入例

様式第1号（第7条関係）

令和6年 4月15日

（宛先）松山市長

松山市出産世帯奨学金返還支援事業補助金交付申請書兼請求書

松山市出産世帯奨学金返還支援事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。

（申請者）

住所	松山市二番町四丁目7-2		
（フリガナ） 氏名 ※訂正不可	マツヤマ ハナコ 松山 花子	対象 児童 との 続柄	母
電話番号	090 - **** - ****		

（対象児童）

（フリガナ） 氏名	マツヤマ イチロウ 松山 一郎	
生年月日	令和6年 1月10日	
母子 手帳	交付日	令和5年 4月30日
	交付自治体	松山 市 町
	交付番号	No. ****

（対象児童の父母）

	父	母
住所	松山市二番町四丁目7-2	松山市二番町四丁目7-2
（フリガナ） 氏名	マツヤマ タロウ 松山 太郎	マツヤマ ハナコ 松山 花子
生年月日	昭和 平成 7年 2月 24日	昭和 平成 10年 7月 2日

（補助金の額）

返還合計金額（A）	204,000円	内訳は別紙のとおり ((a)+(b))
補助限度額（B）	200,000円	200,000円
交付申請額 ※訂正不可	200,000円	(A) と (B) のいずれか少ない方の額

（裏面へ続く）

(関係書類) 必要な□にチェックして、チェックした書類を添付してください。

- 奨学金貸与証明書 (この補助金の申請のために、貸与機関等から発行を受けたものであって、貸与期間、貸与月額、貸与総額等が確認できるもの) の原本
- 奨学金返還証明書 (この補助金の申請のために、貸与機関等から発行を受けたものであって、割賦金、返還回数、直近の残額及び残期間等、返還計画が確認できるもの) の原本
- 奨学金を返還したことを証明する預金通帳、領収書等 (返還した人、返還年月日、返還額等が確認できるもの) の写し
- 市税の完納証明書
- 世帯員全員の非課税証明書 (対象児童の出生年度分) (父母の両方が29歳以下の場合を除く。)
- 対象児童の父母 (松山市に住民登録がある人は除く。) の住民票の写し
- 対象児童の父母の戸籍謄本 (対象児童との親子関係が確認できない場合)
- 母子健康手帳の表紙の写し

(振込先) (注意) 申請者本人名義でない場合は、別途委任状が必要です。

金融機関	<input checked="" type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 組合 <input type="checkbox"/> 金庫 <input type="checkbox"/> ()				<input type="checkbox"/> 本店 <input checked="" type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 支所 <input type="checkbox"/> 出張所				
	金融機関コード	*	*	*	*	支店コード	*	*	*
預金種別	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号			*	*	*	*	*
(フリガナ)	マツヤマ ハナコ								
口座名義人	松山 花子								

(同意・誓約事項) チェックしてください。

私は、この補助金の交付申請に当たり、下記の事項について同意・誓約します。

- 申請日現在、対象児童と同居してこれを監護し、生計を同じくしています。
- 申請日から1年以上継続して本市に居住する意思があります。
- 松山市暴力団排除条例第2条に規定する暴力団員等に該当しません。
- 市税を滞納していません。
- この補助金の交付を受けようとする奨学金の返還を延滞していません。
- 生活保護を受けていません。
- この補助金の交付を受けようとする奨学金の返還について、他の補助金等の交付の決定を受けていません。
- 申請内容に一切の虚偽はありません。また、申請内容の審査に必要な範囲で、個人情報 (住民票、児童手当・児童扶養手当・生活保護等の資格状況、市税の課税・納付状況等) について、市が調査・収集することに同意します。
- 補助金の交付後に、交付要件に該当しない事実や不正等が発覚したときは、速やかに補助金を返還します。

申請者氏名 (自署) 松山 花子